

【①6/30～7/25コース】

A 「～情報システム要員としての考え方と基礎知識&スキル～  
(ケース演習での全体業務疑似体験付き)研修」

日数	月	日	曜日	科目名称	運営形態	概要
G グループ型 S スクール型						
1	6	30	月	開講式	S	AM 「IS要員としての心構え」、「情報産業と国の施策」、「参加者自己紹介」、「プログラムと個人発表の説明」 PM 「各種調査等に見る最新IT動向」、「個人発表」、「プレゼンテーション基礎」 終了後、懇親会
2	7	1	火	ロジカルスキル ①	G	研修全体概要と修得知識・スキル、コミュニケーションの基本スキル、構造化、プロセスモデリング、SLCP ロジックツリー、フレームワーク、ロジカルライティング、優先順位付手法、システム開発形態、業務フロー、WBS、EDP入門
3	7	2	水	ロジカルスキル ②	G	プロジェクトファシリテーターの役割、板書、議事進行、役割分担、会議運営ルール、コンセンサス、会議進行の障害となる人の対応
4	7	3	木	情報システム概論	S/G	情報システムの歴史、システム構成要素、様々なシステム形態、システムライフサイクル、ネットワーク、仮想化、ビッグデータ、 コンプライアンス、ERP、POS、CIM、アーキテクチャ、ハード、ソフト、システム業務の内容、適用業務(事業)、ITガバナンス、 ITマネジメント、各種標準、演習:事前課題発表
5	7	4	金	設計原理	S/G	アルゴリズム(ソート)、データモデリング、オブジェクト指向、UML、E-R図、テーブル、アクティビティ、ソート種類、スタンドアロン、 カーディナリティ、エンティティ、DFD、正規化、CRUD、画面遷移図、画面レイアウト
	7	5	土			
	7	6	日			
6	7	7	月	ビジネスシステム概論①	S/G	経営ビジョン・ミッションと基本戦略、ITによる業務改善事例、財務会計の超基礎、IFRSへの流れ、コンプライアンス、ガバナンス、 セキュリティ、CSR、SOX法、RFP、BPR、レイヤー、SCM、ABC、ABM、SFA、KPI
7	7	8	火	ビジネスシステム概論②	S/G	経営計画からIT計画までのステップ、情報システム関連プロジェクトの一般的な進め方
8	7	9	水	プロジェクトマネジメント①	G	システム企画・開発・運用工程、開発プロジェクトのフェーズと工程別の作業概要、 UISSタスクフレームワークによるシステム化俯瞰、プロジェクトライフサイクル、スコープ
9	7	10	木	プロジェクトマネジメント②	G	情報共有とコミュニケーション計画、QCD計画、体制図、WBS準備、進捗とリスク管理、 ネットワーク図による工程管理、CPM、変更管理
10	7	11	金	システム運用	S	企業における運用部門の役割と位置づけ、BCP、ディザスタリカバリ、セキュリティ、オンプレミス、バッチ処理、SLA、MTBF、MTTR、 QCD、SMO、ITSM、運用の体系知識、終了後、折り返し懇親会
	7	12	土			
	7	13	日			
11	7	14	月	振り返り	G	AM 帰社日(教室内自習可能) PM 振り返りテスト/採点・解説
12	7	15	火	情報化ケーススタディ① ～情報化企画書のプロセス確認～	G	経営層の要求確認、IT化の全体像(業務要件/システム要件)、 情報化企画書の確認(全体像/スケジュール/概算/スコープ/体制/インフラ連動)
13	7	16	水	情報化ケーススタディ② ～システム要件ヒアリング～	G	旧システムの現状確認(再構築・機能追加)、 業務KPI・システムKPIの設定(ソフトウェアメトリックスの使い方)
14	7	17	木	情報化ケーススタディ③ ～RFPと提案評価～	G	調達計画、機能要件・非機能要件の整理、RFP策定、提案評価
15	7	18	金	情報化ケーススタディ④ ～実行計画・モニタリング 指標設定～	G	情報化実行計画書(含:モニタリング)、評価・モニタリング指標決定(ITプロジェクトKPI)
	7	19	土			
	7	20	日			
	7	21	月	祝日(海の日)		
16	7	22	火	情報化ケーススタディ⑤ ～リリース決定・リリース後評価～	G	プロジェクト進捗会議、本番リリース決定、正式リリース、 モニタリング指標(ベンチマーク)比較、IT投資対効果の経営説明、2年後評価、改修検討
17	7	23	水	ITトレンド入門	S	日本のIT動向、世界のIT動向
18	7	24	木	先人に学ぶIS活用	S	IT部門マネージャー等による、オムニバスセミナー
19	7	25	金	閉講式	G/S	基調講演、アクションプランの発表、振り返り、修了証授与、懇親会
	7	26	土			
	7	27	日			
・3ヶ月後・						
20	10	24	金			フォローアップ講座、アクションプランの進捗報告、キャリアプランの報告

一部のセミナーは公開となる場合がございます。